

こすもす

2011 春号



発行・編集/社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786 TEL0964(33)4551

くまモンかごよろしくね~



大 1,000 円
中 500 円
小 300 円

くまモン製作班のみなさん「買ってね~」

J A 芦北の職員の方と一緒に

J A 芦北さんとのコラボ商品のコロボ商品



サラたまちゃんデコポン



九州新幹線全面開業に向けて誕生し、熊本県のイメージキャラクターとなった「くまモン」。その人気にあやかっけて、熊本こすもす園でも県の許可を得て、『くまモンかご』製作を始めました。クラフトテープを使ってかごを編み、パーツを切り、貼り、手間暇かけ、ひとつひとつ丁寧に作り上げています。大きさは、大中小の3種類。表情は、普通、にっこり、びっくりなどさまざまです。お部屋に飾ってちよっぴり癒されませんか？ありがたいことに、たくさんの方に購入していただいています。中でも、J A 芦北さん、村上食品さん、石窯パン工房のきおさんとはコラボ商品として取り扱っていただき、店頭に並んでいます。

温泉宿でゆったりのおんびり



ちょっとした日帰り旅行 みんな素敵な笑顔です



ゴロゴロ気持ちいいな~

4月23日、通所のレクリエーションで行きました。小川を眺めながら露天風呂でゆったり癒され、さしみ、煮魚、てんぷら、からあげの4種類から各々選んだ豪華な定食をお腹一杯食べ、カラオケで盛り上がり楽しいひと時となりました。



豪華なランチ



演歌大好き！踊ります

ラジオでくまモンかごを宣伝



パーソナリティの松崎ひろゆきさんと一緒に



表紙でも紹介しました「くまモンかご」の宣伝を兼ねて3月15日、FMK「モーニンググロウリー」にクラフト作業班で出演してきました。予め用意した原稿があるもののとても緊張している様子が、園で聴いている方にも伝わりましたが、一言一言丁寧にしっかりと熊本こすもす園をPRしていました。他にも、新聞などでも宣伝する機会があり、くまモンかごを含め、こすもすグッズをより多くの人に買っていただけたら嬉しいですね。

お知らせ

- ☆5月3日 園連絡会・家族会・交流会
- 7日 通所レクリエーション (クレア)
- 15日 障がい者スポーツ大会 (運動公園)
- 28日 通所レクリエーション (動植物園)
- ☆7月23日 県育成会大会 (芦北町) 七夕 入所・通所レクリエーション
- ☆8月 そうめん流し 園連絡会・家族会 全体会・嘱託医検診
- ☆毎月 ※販売会
- ◎5月7日~宇城バリューツタヤ入口 (~8日からあげ・たい焼販売)
- 15日 障がい者スポーツ大会 (運動公園)
- ◎6月中旬~障がい者福祉施設販売会 (ゆめタウン光の森)
- ◎7月中旬~障がい者福祉施設販売会 (あらおシティモール)

あとがき

3月11日、東北、関東を襲った大地震から1カ月余り。今なお余震も続き避難所での生活を余儀なくされている方が多数いらっしゃいます。先日、利用者自治会で募金したいと提案された方がおられました。毎日の報道を見て何かを感じてくれたのではないのでしょうか。「今、私たちに出来ること」から始めましょう。がんばれ、東北！がんばれ、ニッポン！がんばろう、みんな！



頑張っね！ よろしくね！ またよろしく
お願いしますね！

桜満開★お花見盛会！



お腹いっぱい食べました

満開までもう少しだったけどみんな笑顔！

3月30日、ポカポカ陽気の中、送迎会を兼ねたお花見会を行いました。バーベキューや焼き鳥、焼きそば：少しだけビールもいただいで、皆さんもニコリ笑顔。
 歓送迎会では、23年間勤め定年を迎えた三浦さんへ感謝の花束贈呈。4月から再雇用で引き続き勤めています。そして、調理員として1月から働いている山田さんの紹介。さらに、4月から念願のグループホームへ移行した河内田さんへの激励を行いました。

還暦・成人おめでとう！ ～新年会～



健康に気をつけながら
これからも頑張ってくださいね



新年会、カラオケやビンゴゲームで盛り上がりました。
 新年会&還暦祝&成人祝を田中屋で行いました。還暦祝では赤い衣装に身を包み、これからも仕事頑張りますとまだまだ現役続行を宣言。成人祝では、家族の方も一緒に出席され、今後の抱負を述べました。



今後の活躍が楽しみです



1月8日、

観たよ！ホワイトライオン ～木下大サーカス～



ホワイトライオンたくさんいたよ～

2月23日（入所）
 3月4日（通所）に木下大サーカスを観に行きました。今回の目玉はホワイトライオン。調教の方の鞭に合わせて、ノッソノッソと歩くライオンを間近に見てドキドキ。やっぱり迫力ありました。他にも空中ブランコやバイクショーなど：あつという間の2時間でした。



「散歩コース」

園長 中嶋 喜代士

熊本こすもす園の園長に就任して1年が過ぎたが、運動不足解消と園周辺の散策も兼ねて昼休みに時々散歩をしている。最初は当園がある「希望の里」一帯の外周約2km弱のコースを歩いてきたが、同じ景色ばかりでは物足りなさを感じ、外周から外に出て国道3号線を横切ったり、いろいろコースを変えて楽しみながら歩いている。

ところで当園裏の方の直線距離で100m程のところに国立熊本南病院がある。しかしながら、園の裏側側は国有林で、山谷に高い雑木が鬱そうと生い茂っており、林の向こう側に何があるのか、どうなっているのかまったく分からない。もちろん、入所者の皆さんの居室からは木立の風景しか見えない。言い方を変えれば、緑に囲まれ自然豊かな環境の中にある園舎である。

ある日の散歩で国道3号線を下り、ミスターMAXから左折し、南病院の方に上がって見た。病院の左側の細い道路を歩いて、ちょうど熊本こすもす園の裏側と思われる付近に来到ると、木立の中の僅かな隙間からではあったが、林の向こう側に園舎らしき白いものがちらっと見えた。しかも間近なところに確かに熊本こすもす園が見えた。

病院奥の駐車場の更の上に上っていくと、雑木林の中に、草が生えたところどころに轍が残る山道らしき空間がずっと続いてきた。その雑木林の中を100m程進むと山道は途切れた。途切れたところで引き返そうかどうしようかと思つて周りを見渡すと、林の中の少し開けたところに慰霊碑が建っていたので思わず手を合わせて拝んだ。そして、さらに周りをよく見ると下の方に園の作業棟の青い屋根や市営プールが目に入った。そこは我が熊本こすもす園の真上にあたることろであった。

園まで数十メートルと僅かな距離のところまで来ており、今来た道を何キロも引き返して帰るのも疲れるなあと思つて、そのまゝ、斜面を伝って下りたらあつという間に園に帰り着いた。昼休みの30分あまりの散歩で園の裏の林の向こう側を見てきた。



介護棟ができました

3月、熊本こすもす園に新しい建物が出来ました。その名は「生活介護棟」。新体系移行に向けて新築しました。

三角屋根が特徴で、中は天井が高く開放的。電球がお洒落な空間です。

4月からはさっそく6名の利用者の方で、生活介護の様々な活動に使用しています。

新棟建築と同時に、園舎の玄関も自動ドアになり、まだまだ不便さの残る園舎もちよつぱりバリアフリーとなりました。



三角屋根が目立ちます おしゃれなりビング風



機能訓練や軽作業等します